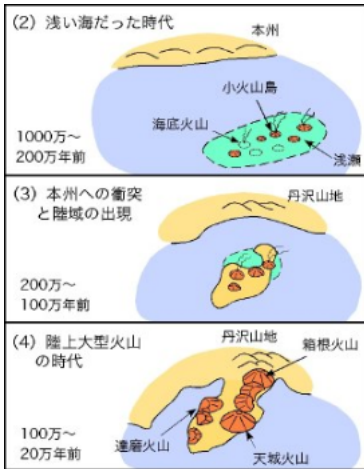




私達がすむ伊豆半島は、世界ジオパークに認定されているほど、価値のある自然があります。右の写真は長岡中学校にある斜交層理という地層です。このことにより長岡中学校は大昔浅い海であったことがわかります。

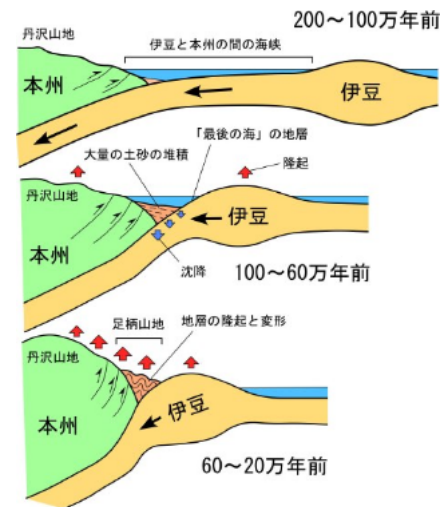


[https://sakuya.vulcania.jp/koyama/public\\_html/izu/izushin/daichi/2.jpg](https://sakuya.vulcania.jp/koyama/public_html/izu/izushin/daichi/2.jpg)



「伊豆半島はどうやってできたか」  
 伊豆半島はもともと静岡県にくっついていたわけではなく、もとは太平洋の島でした。プレートに乗っていた島がプレートと共に移動して本州にぶつかりできました。

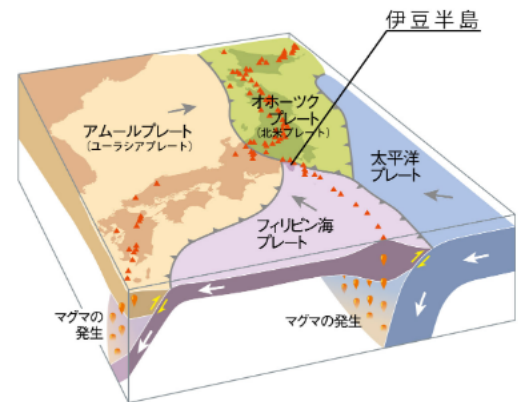
<https://pbs.twimg.com/media/DUwWZafV4AA74TF.jpg>



[https://izugeopark.org/wp/wp-content/uploads/2018/05/izupen\\_plate.jpg](https://izugeopark.org/wp/wp-content/uploads/2018/05/izupen_plate.jpg)

「3枚のプレートに挟まれた伊豆半島。とても珍しい！」

日本は4枚のプレートと接している珍しい国ですが、その中でも伊豆半島は3つのプレートの境目にあるとても珍しい地域です。プレートが多いと地震が多いから怖いけど、プレートが多いと火山、温泉も多いというメリットもあります。



「北江間の地震動の痕跡北伊豆地震でできた魚雷の傷跡」

1930年、丹那断層の活動によって引き起こされた北伊豆地震の揺れで旧北江間小学校工程に展示されていた魚雷がすべり、台座に引っかかれたきずが魚雷の側面に残りました。天然の地震計のようになったこの魚雷は、人工物ではありながら側面についたきず跡が天然の現象を記録したことから、天然記念物に指定されました。

伊豆半島は価値ある自然が世界に認められるほどあり、僕達はそれをこれからも大切にしていかなければならないと思いました。